

No.13
Lord Thoroughbred Owners

シグナライズ'25

牡　鹿毛　2025.2.2 生　　入厩予定 美浦・上原佑紀厩舎　　生産牧場 新ひだか・ケイアイファーム

総額：**4,500**万円　　一口出資金：**90,000**円　　募集：**500**口　　**【母馬優先制度対象】**

本馬の特徴

史上最強クラスの1頭フランケルを父に持つ母は2歳時に特別戦を含む2勝。その第3仔となる本馬は現役時代に500kg超の身体を誇ったエフフォーリアの如く、恵まれた馬格が自慢です。まるで“重戦車”とも評せる広い肩幅はスタミナと持久力の証。容積が大きいトモからも頑健さが感じられます。芝のフィールドを得意としていた両親。その流れを汲みつつ、二刀流での活躍の可能性も十分でしょう。





Pedigree

エフフォーリア 鹿毛　2018	エピファネイア 鹿毛　2010	＊シンボリクリスエス	Kris S.
			Tee Kay
		シーザリオ	スペシャルウィーク
			＊キロフプリミエール
	ケイティーズハート 鹿毛　2009	ハーツクライ	＊サンデーサイレンス
			アイリッシュダンス
		＊ケイティーズファースト	Kris
			Katies
シグナライズ 鹿毛　2015	フランケル Frankel 鹿毛　2008	Galileo	Sadler's Wells
			Urban Sea
		Kind	＊デインヒル
			Rainbow Lake
	Wild Coco ＊ワイルドココ 栗毛　2008	Shirocco	Monsun
			So Sedulous
		Wild Side	Sternkonig
			Wild Romance

●サンデーサイレンス S4×S5　●Sadler's Wells M4×S5　　F21-a

Family

母　**シグナライズ**　《産駒2頭：出走2頭：勝馬1頭》　本馬が第3仔

2勝、秋明菊賞（芝1400m）、紅梅S-**OP**4着［勝ち距離1400m～1600m］
エフハリスト（23　牝　鹿　ロードカナロア）**1勝**【現】



祖母　＊ワイルドココ Wild Coco

独国産、**英5勝**、パークヒルS-**G2**、リリーラングトリーS-**G3**（2回）、同5着、Aphrodite S-**L**、ヴェルメイユ賞-**G1**2着
ヴェルトハイム（牝　ロードカナロア）**4勝**、雲雀S、四国新聞杯
ロードマンハイム（セン　ロードカナロア）**2勝**、合馬特別
ヴィースバーデン（牝　ディープインパクト）**1勝**、萩S-**L**4着

曽祖母　ワイルドサイド Wild Side

独4勝、オイロパシャンピオナート-**G2**、Grosser Stutenpreis der Stadt Krefeld-**L**、ドイッチャーヘロルト賞-**G3**3着
ワイルドロッセル Wilddrossel：**独1勝**、ゲルリンク賞-**G2**3着、独セントレジャー-**G3**3着
ヴェンデル Wendel：**英仏4勝**、ケルソノーヴィスハードル-**G2**2着
ヴェルトマハト Weltmacht：**独7勝**、Preis der Fritz Henkel Stiftung Trophy-**L**
　＊**ワグニス** Wagnis：**独2勝**、ディアナトライアル-**G3**、独オークス-**G1**2着
　ウィルコ Wirko：**英2勝**、Blue Riband Trial-**L**、チェスターヴェース-**G3**4着
ワイルドモーション Wild Motion：**独3勝**
　ウェスタン Western：**独2勝**、ヴィンターファヴォリテン賞-**G3**
　ワイルドグロリア Wild Gloria：**独2勝**、Badener Diana Trial-**L**

四代母　ワイルドロマンス Wild Romance

独2歳牝馬チャンピオン、**独3勝**、Preis von Koln-**L**、ノイス牝馬賞-**G3**3着、Stutenpreis der Berliner Bank-**L**3着
ウインフォーアス Win for Us：**独2勝**、独セントレジャー-**G2**、ロングアイランドH-**G2**2着、レニャーノ賞-**G3**2着
　ウインフォーシュア Win for Sure：**仏独伊UAE 8勝**、Ernst Meile-**L**、ヴィットリオディカプア賞-**G1**2着
ホワイトローズ White Rose：**独2歳牝馬チャンピオン**、**仏1勝**、ミエスク賞-**G3**、独オークス-**G1**2着、独1000ギニー-**G2**2着
　エリートアーミー Elite Army：**英4勝**、Buckhounds S-**L**
ピュアダイアモンド Pure Diamond：**英UAE3勝**、Meydan Classic-**L**
　フォルトゥナダイヤモンド Fortuna Diamond：**仏独4勝**、スプリントトロフィー-**G3**、ハンブルク牝馬マイレ-**G3**2着
プロマスデローブ Promesse de l'Aube：**仏独2勝**、Grosser Canon Preis-**L**
　パードレパロウ Padre Palou：**独4勝**、フュルシュテンベルクレンネン-**G3**、ジルベルネスプフェールト-**G3**2着
ワイルドクイーン Wild Queen：**独2勝**
パスウインド Path Wind：**仏独4勝**、Hanshin Cup-**L**、リディアテシオ賞-**G1**2着
　パラディウム Palladium：**英独4勝**、**ドイチェスダービー-G1**、Tapster S-**L**3着、プリンセスオブウェールズS-**G2**4着
　パスオブソルジャー Path of Soldier：**独2勝**、バヴァーリアンクラシック-**G3**、ミュルハイムダービートライアル-**G3**2着

血統解説

母は芝1400～1600mで2勝。2歳11月の秋明菊賞で2着に2馬身半差を付けた末脚は鮮やかで、高い潜在能力を秘めていました。父フランケルという血統は繁殖牝馬として魅力的です。初仔でロードカナロア産駒のエフハリストは力強い末脚を武器にダート1600m戦で勝利。父の産駒は2026年にデビューし、次々と勝ち馬を送っており、次世代のトップサイアーとして期待の存在です。本馬と同様、サドラーズウェルズのクロスを持つ馬も勝ち上がっており、このパターンは父の父エピファネイア産駒もアリストテレス、ジャスティンカフェ、エリカエクスプレス、フィロステファニと4頭の重賞勝ち馬が出ています。芝マイル～中距離が活躍の馬となりそうです。



EFFORIA

Ability

成　長	早	●	遅
コース	ダ	●	芝
距　離	短	●	長

〔1600～2200m〕

Sire	**EFFORIA** エフフォーリア（安平産）
Broodmare Sire	**FRANKEL** フランケル（英国産）